

2 営農支援策について

(1) 労働力確保対策

JAえひめ南のかんきつ収穫等における労働力確保対策について(R4年度)

検 討 部 会	JAえひめ南労働力確保対策プロジェクト (R2.7.2 設立)
(1) 県外受入	<p>○ 新型コロナウイルスの感染状況に応じて対応を検討</p> <p>【収穫作業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JAでの対応は新型コロナウイルス感染の状況次第 ・ 農家個々では、従来通り対応する可能性あり <p>【選果作業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共選では募集していない 〔例年、近隣(県内)で確保している〕
(2) 県内受入	<p>○ 受入れは県内全域 ※農家への周知徹底(メディアやイベント等)を図る。</p> <p>【アルバイト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月中旬以降 個別で農家説明予定 ・ 短期(1週間以内)は、人材派遣会社3社(R3:2社)に依頼予定 ・ 必要に応じてJAのOBや管内農閑期の生産者へ呼びかけ <p>【有償ボランティア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お手伝いプロジェクト(農家個別対応) ・ 1泊2日や平日も実施可 <p>〔R3実績〕参加者:延べ506人 〔R2実績〕参加者:延べ671人</p>
(3) 送迎の有無	○ 状況に応じて検討
(4) 宿泊施設	<p>○ 共同施設は制限付きで使用する(みなみかぜ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 短期滞在者を対象(※感染対策期は中止) <p>R3利用実績:11月延べ153人、12月延べ150人</p>
(5) 予算対応	<p>○ 【国事業】なし</p> <p>○ 【県単事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易トイレを設置(新規3基を導入予定) R2実績:5基、R3実績:5基 <p>○ 【市単事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県単(簡易トイレ設置)の継ぎ足し1/3
(6) 確保状況	<p>○ R4目標 延べ1,000人</p> <p>○ [R3実績]…延べ754人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アルバイター:延べ248人 ・ 有償ボランティア:延べ506人 <p>○ [R2実績]…延べ918人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アルバイター:延べ247人 ・ 有償ボランティア:延べ671人

(2) 早期成園化に向けた取組み

早期成園化に向けた大苗育苗や新技術(根域制限栽培実証圃)の概要

1 大苗育苗

工事期間から改植後の数年間は無収穫期間となるが、大苗を育成し移植することで無収穫期間を短縮できる。

玉津地区では、南柑 20 号等 1,600 本のポット育苗に取り組んでおり、地域農業育成室は芽かきや防草対策等技術指導を行っている(写真 1)。また、JAえひめ南では、地元での 2 年生苗の供給体制の強化を図っているところ。



写真1 ポット育苗

2 根域制限栽培

根域制限とは、防根シートと、ブロックで形成した枠の中に培土を盛り土して木を植え付け、根域分布を制限するとともに、マルドリ方式(マルチング+点滴かん水同時施肥)により水と施肥量をコントロールしながら高品質安定生産を目指す栽培方法(※佐賀県果樹試験場開発)。

本実証圃場では、環境モニタリング装置を設置し、早期成園化実証圃地の技術開発・実証に必要な気温、地温等の環境データを測定している(写真 2)。

(1) 実証圃場の概要

○設備

圃地造成(防根シート、ブロック、盛り土(培土)、排水設備等)

点滴かん水施設(制御小屋、マルドリ設備(液肥混入器含む))

事業費: 12,336,170 円(税込)

(国補助成金 10,000,000 円、令和元年度果樹生産性向上モデル確立推進事業)

○実証内容

品種: 南柑 20 号(カラタチ台、2 年生、192 本、令和 2 年 3 月定植)

面積: 1,447 m² (植栽間隔 1.5m×1.5m、作業通路 2m)

目標: 労働生産性の向上(単位当たり生産量に対する労働時間の短縮: 10%以上)

環境モニタリング装置:

気温、湿度、地温、土壌水分、降水量等を測定。スマホ等でリアルタイム閲覧可能。

(2) 期待される効果



写真2 根域制限栽培
(令和 4 年 4 月)

- ① 果実品質の向上(水分コントロール)
- ② 作業効率化(直線的な栽植等)
- ③ 早期成園化(液肥コントロール)
- ④ 所得の向上(正品率向上)

※佐賀県農業試験場における比較データ
(根域制限のみ)

- ・秀品率: 慣行の約 3 倍
- ・作業時間: 約 25% 減
- ・定植 5 年後の収量: 通常 1 t/10a → 5 t/10a
- ・農業所得: 約 3 倍

取組状況（玉津地区）

大苗育苗



R 4. 5

根域制限栽培



R 4. 5



R 3. 4



R 3. 4



R 2. 6

3 温州みかんの生産販売状況について

温州みかんの生産販売状況について

1 令和3年産の生産状況

単位：%

	令和3年産	令和2年産	平成29年産 (被災前)
J A えひめ南	98	95	100
J A にしうわ	117	112	100
愛媛県	—	94	100
全国	—	103	100

2 令和3年産の販売価格（京浜市場）

単位：%

	令和3年産	令和2年産	平成29年産 (被災前)
J A えひめ南	98	95	100
J A にしうわ	101	101	100
愛媛県	99	99	100
全国	92	90	100

3 令和4年産の生産予想（5月10日時点）

単位：%

	令和4年産	令和3年産	平成29年産 (被災前)
J A えひめ南	99	98	100
J A にしうわ	111	117	100